



PLUS ULTRA

HAKUOH

白鷗大学足利高等学校 令和7年9月30日発行



▲全国大会に出場した選手たち



▲入学式での校長式辞



▲インターハイにて100mハードル日本高校新記録で優勝の石原南菜さん



▼インターハイで優勝したボクシング部の小林栄純さん

令和7年

9/30

第71号

○「本校のよい校風『他人(ひと)にやさしく』」 学校長 大橋 芳樹	2ページ
○令和8年度入試要項	3ページ
○関東大会	4、5ページ
○国際大会	6ページ
○インターハイ・総文祭	6～8ページ
○白鷗祭	9ページ
○白鷗トピックス	10ページ
○白鷗大学だより	11ページ
○PTAだより・一日体験学習・他	12ページ



本校のよい校風 「他人(ひと)にやさしく」

白鷗大学足利高等学校長 大橋 芳樹



本校は、1960（昭和35）年、普通科に男子生徒が入学するまでは女子校であったという伝統もあり、「他人（ひと）にやさしく」というよい校風が綿々と受け継がれてきました。私が、本校に赴任してから6年目を迎えています。生徒の皆さんの状況を見ていると、コロナ禍の影響もあったのかもしれないですが、最近、なんとなく生徒間の人間関係がギスギスとしていて、「他人（ひと）にやさしく」というよい校風が薄れているような気がしています。そこで、「他人（ひと）にやさしく」というよい校風を復活させるために、皆さんに普段から心がけてもらいたい言葉を3つプレゼントします。



1つ目は、「相身互い（あいみたがい）」という言葉です。この言葉は、私が40歳を過ぎてから、ある本を読んでいて出会った言葉です。「相身互い」とは「同じ境遇にある者同士が互いに思いやりをもって、助け合うこと。また、その間柄」という意味を持つ言葉です。同じ境遇の者同士の互助の精神を表す言葉です。皆さんは、同じ白鷗大学足利高校、同じコース、同じ学年、同じクラス、同じ部活動など、それぞれに属する集団ごとに同じ境遇にある「相身互い」の関係にあります。ぜひ、その集団に属する生徒同士として、お互いに同情し助け合ってください。お互いに弱音が吐き合える、何でもフランクに話し合える人間関係が構築できれば最高です。そのような人間関係を構築するためには、「ありがとう」と「いめんなさい」が素直に言い合える雰囲気作りが大切だと思います。「あ

りがとう」と「ごめんなさい」が素直に言い合えれば人間関係上の深刻なトラブルは起こらないと思います。



2つ目は、「置かれた場所で咲きなさい」という、ノートルダム清心学園元理事長の渡辺和子氏が書いたベストセラーの書名です。元々は、カトリック教会の修道女で1979年にノーベル平和賞を受賞したマザー・テレサの言葉です。「どのような環境にあってもそこで諦めることなく、世界に1つだけの花として、自分しか咲かせられない花を咲かせる」というノートルダム清心学園の教育の在り方がとうとうと「ごめんなさい」が素直に言い合えれば人間関係上の深刻なトラブルは起こらないと思います。

最後3つ目は、「他人（ひと）にやさしく」の実践についてです。



皆さんは高校3年生には18歳になり、嫌でも成人となります。できることも多くなりますが、今まで保護者の方がしてくれたことも自分でしなければならなくなり、大人としての自覚を持って生活することが社会から求められます。大人としての自覚は18歳になれば身につくものではありません。1年生のうちから、「自分の言動に責任を持つこと」を意識してほしいと思います。「自分の言動に責任を持つこと」は大人としての自覚の大切な部分だと思っています。自分の言動に責任を持つためには、「自分が聞いて嫌な気持ちになる言葉は絶対に言わないこと」、「自分がされて嫌な気持ちになる行為は絶対にしないこと」を肝に銘じる必要があります。生徒の皆さん一人ひとりが、「他人（ひと）にやさしく」の実践を心がけるとともに、白鷗大学足利高校の看板を背負っていることを自覚した行動に努めてください。校長からの切なる願いです。

●入試相談会

本校舎会場

- 11月 1日(土) 9:00~12:30
- 11月 8日(土) 9:00~12:30

新校舎会場

- 11月15日(土) 9:00~12:30
- 11月29日(土) 9:00~12:30

白鷗大学会場

〈白鷗大学大行寺キャンパス〉

- 11月23日(日) 9:00~12:30

※本校の入試に関する質問に応じますので、ご都合の良い日時においでください。
最終受付は終了30分前になります。事前申込みは不要です。

令和8年度の入試要項が決まりました。なお、今年度も学校説明会・見学会、入試相談会を実施します。是非、ご参加ください。
本校では、新校舎の完成によりキャンパスが一体化されました。それに伴い、令和6年度より進路希望に合わせて学べる3コース+Sクラスが編成されました。また、令和8年度から制服も新しくなります。

令和8年度

**入試要項・
入試相談会**

令和8年度入試要項

	試験別	コース	試験日	試験教科	出願期間	合格発表
第1回入試	併願	学業特待生	令和8年 1月5日(月)	国・社・数・理・英	令和7年 11月21日(金) ~12月2日(火)	令和8年 1月13日(火)
		一般Ⅰ		国・数・英		
	単願	特別進学コース		国・社・数・理・英 面接		
		単願	令和8年 1月6日(火)	国・数・英 面接		
		部活動特待生		国・数・英 面接・実技		
第2回入試	併願	ランクアップ	令和8年 1月31日(土)	国・数・英	令和8年 1月13日(火)~19日(月)	令和8年 2月5日(木)
	一般Ⅱ	進学コース 総合進学コース				

●学校説明会・見学会

新校舎会場

- 10月19日(日)

定員になり次第、
受付を終了させて
いただきます。

申込み期間

8月29日(金)~10月12日(日)

- ・9:00~ 受付
- ・9:30~ 学校説明
- ・10:45~ 校内見学
- ・11:45 終了

定員
250名

◎学校や入試に関する説明を聞き、
実際に校舎を見学することができます。

※9月27日(土)開催の第1回目の
申込みは終了済みです。



〒326-0054 栃木県足利市伊勢南町3-2

関東大会 活躍する部活動

陸上競技部

北関東女子学校対抗優勝

☆石原さん女子100メートルU18日本記録樹立

6月13・16日、栃木県宇都宮市カンセキスタジアムにて関東高校陸上競技大会が行われ、本校からは男子11名、女子15名が出場しました。

結果は、女子100メートルハードルで総2の6石原南菜さん（足利二中）が、U18日本記録、高2日本



関東大会に出場した陸上部

歴代最高、日本高校歴代2位の記録で優勝、女子400メートルハードルで進2の4鈴木香凛さん（若松原

中）が栃木県高校新記録で優勝、女子七種競技で総1の6加藤未来さん（若松原中）が第2位、女子走高跳で総1の6青柳乃愛さん（千代川中）が第2位、女子砲丸投で進2の3諏訪彩乃さん（真岡中村中）が第3位と多数の上位入賞者を出すことができました。また、女子が北関東学校対抗で総合

優勝をすることができました。栃木県内の学校が優勝したのは15年ぶりのことです。

地元開催の関東大会で、多くの方々の応援が力となりました。ありがとうございました。

ボクシング部

学校対抗の部 女子優勝、男子準優勝！

☆小林さんが2度目の最優秀選手賞を受賞！

5月30日～6月2日にALSOKぐんまサブアリーナで開催された、第67回関東高等学校ボクシング大会に、本校からは男子9名、女子3名が出場しました。

結果は、男子ピン級総1の1高橋侃太郎さん（あずま中）、男子ライトフライ級総3の5小林栄純さん（鹿沼北中）、女子バンタム級総1の1伊藤瑠那さん（会津若松四中）、女子ライト級総2の5鈴木結愛さん（生品中）の4名が優勝。女子ピン級総2の6竹部志



関東大会出場メンバー

保さん（綿打中）が準優勝、男子フライ級総2の4尾上景南さん（山辺中）、男子バンタム級総2の

6坂田俊さん（総和南中）、男子ライト級総1の4本島鈴葵さん（赤堀中）、男子ミドル級文3の1福田晃庸さん（佐野城東中）が第3位となりました。

その結果により、学校対抗では女子が優勝、男子が準優勝し、主将の小林さんが2度目の最優秀選手賞を受賞しました。残念ながら入賞できなかった選手もよく健闘しました。目標である全国制覇に向けてチーム一同これからも精進して参りますので、応援よろしくお願ひします。

軟式野球部

2年連続準V



関東大会準優勝の軟式野球部

軟式野球部は、5月31日～6月6日、群馬県高崎市城南球場で開催された第73回春季関東大会に出

場し、2年連続準優勝を果たしました。

1回戦は、昨年の関東大会決勝で惜敗した拓大紅陵高校（千葉）と対戦しました。初戦から1点を争う厳しい試合となりましたが、この試合を粘り強く勝ち取ったこ

とが、チームにとって大きな1勝となりました。2回戦以降は、試合を重ねるたびに、一人ひとりが成長を見せてくれました。決勝戦は、三浦学苑高校（神奈川）に惜敗しましたが、夏の大会の糧になる試合となりました。

今大会の経験を生かし、夏の全国大会出場に向けて、更に邁進します。

第73回春季関東軟式野球大会

2年連続準優勝

会場 高崎市城南球場 他

1回戦

白鷲大足利 1-0 拓殖大紅陵

2回戦（8回コールド）

白鷲大足利 11-4 城西大城西

準決勝

白鷲大足利 9-5 桐蔭学園

決勝

白鷲大足利 3-8 三浦学苑

北関東大会 準優勝！
全国まであと二歩届かず

8月2・3日、宇都宮市のエージェックスタジアムにおいて、第70回全国高等学校軟式野球選手権北関東地方大会が開催されました。群馬・茨城・栃木（開催県は2校）の代表4校の中から優勝校のみが獲得できる全国大会出場権を懸けて戦う大会です。

開会式は、主将の文3の1吉永幸正さん（協和中）の堂々たる選手宣誓で幕を開けました。

初戦は、高崎高校（群馬）と対戦し、投打が噛み合い4-0で勝ちました。決勝戦は、東洋大牛久

高校（茨城）と対戦しました。エースの進3の1秩父啓斗さん（足利西中）が巧みなピッチングを見せ試合を作りました。打線は6回以降毎回チャンスを作りましたがあと一歩及ばず、2-3で惜敗しました。

応援ありがとうございました。

剣道部

厳しく正しく明るく強くなる

6月7～9日、茨城県神栖市で関東大会が行われ、男子団体と女子個人に出場しました。

男子団体は中央学院（千葉）、山村学園（埼玉）と同組になり、



関東大会出場メンバー

中央学院戦では副将の総3の3慶野勇来さん（豊田中）と大将の文3の1浅沼留智さん（足利二中）が逆胴を決めて粘るも、本数差で惜敗。山村学園には0-3で敗れ、予選敗退となりました。女子個人には進1の2屋代滯さん（壬生中）が出場し、初戦で敗退しましたが、貴重な経験となりました。男女ともインターハイ出場を目指して今後も精進していきます。

女子ソフトテニス部

団体戦第3位・個人戦第2位

5月30日～6月2日、山梨県甲府市小瀬スポーツ公園テニスコートにおいて、関東高校大会が行われました。

団体戦では、初戦となる2回戦



関東大会団体第3位の女子ソフトテニス部



関東大会個人第2位の螺良さん(左)・西牧さん

で川崎橘高校(神奈川)に3-0で勝利。準々決勝も埼玉平成高校(埼玉)に2-1で勝利しました。準決勝では文大杉並高校(東京)に敗れましたが、第3位に入賞することができました。

8ペアが出場した個人戦では、総2の3螺良寧々さん(芳賀中)・総3の5西牧結愛さん(杉戸広島中)ペアが躍動し、安定した内容で決勝戦まで駒を進めました。文大杉並高校の選手と対戦した決勝戦は2-4で敗れましたが、第2位入賞を果たしました。

柔道部

第5位入賞

柔道部は5月30日～6月1日、東京武道館で行われた関東高等学校柔道大会に栃木県第1代表として出場しました。

初日は流経大柏高(千葉)に5-10、日大三高(東京)に4-1と快勝。3回戦の日大高(神奈川)戦では、1-1同点で迎えた大将戦に進2の1藤崎快晴さん(足利一中)が得意の大内刈技ありで勝利し、8校のみで行われる大会2日目に進出しました。

2日目は、修徳高(東京)に、先鋒総3の5坂主謙正さん(豊郷中)の小内刈有効、副将文3の3木口豪人さん(喜連川中)の猛攻で2点を奪取しましたが、惜しくも2-2の内容差で敗れ、第5位という結果でした。この敗戦を糧に、インターハイでは日本一を達成できるよう稽古します。

応援ありがとうございました。



関東大会に出場した柔道部

女子バスケットボール部

各都府県の第2代表が出場するBブロックで優勝

女子バスケットボール部は6月

7・8日に千葉県船橋市で行われた関東大会Bブロックに出場しました。

1回戦は、市立船橋高校(千葉)と対戦し84-76で勝利。2回戦は佼成学園女子高校(東京)に84-83で競り勝つことができました。2日目の準決勝では富士学苑高校(山梨)を相手に、総3の3田中詩乃さん(清流中)のジャンプシュートや、総3の3神尾吏夢さん(館林一中)の外角からのシュートで得点を重ね81-56で勝利。決勝戦で対戦した水城高校(茨城)は、練習試合で勝ったことのない相手でしたが、ディフェンスの粘りが相手のミスを誘い、



関東大会Bブロックで優勝した女子バスケットボール部

進2の4池田愛美さん(陽南中)のドライブシュートなどで後半徐々に点数を離し、67-46で勝利。見事Bブロックで初優勝することができました。

11月のウィンターカップの予選に向けて更に精進いたします。

水泳部

一泳入魂

7月19～21日、埼玉県青木町公

園総合運動場市民プールにて第76回関東高等学校水泳競技大会が開催され、本校からは22名の選手が出場しました。選手たちは屋外プールの慣れない環境でも最後まで



関東大会に出場した水泳部員

で諦めずに全力を尽くしました。応援ありがとうございました。

【入賞者および標準記録突破選手】

400m自由形 第6位 総3の4 福田 円さん(晃陽中)

200mバタフライ 第8位 総2の2 川島 大歩さん(佐野南中)

【標準記録を突破しインターハイに出場する選手】

男子100m平泳ぎ 総2の2 大貫 耀斗さん(東原中)

男子400mメドレーリレー 総2の6 大森 暖仁さん(桑中)

総2の2 大貫 耀斗さん(東原中)

総2の2 川島 大歩さん(佐野南中)

総2の4 溝口 舜大さん(佐野北中)

女子400mフリーリレー 総3の3 後藤 遥楓さん(今市中)

総2の6 中村 麻乃さん(足利二中)

文3の2 宮島 愛香さん(間々田中)

総3の4 福田 円さん(晃陽中)

体操部

更なる高みを目指して

5月30日～6月1日、茨城県のまたたか観光アリーナで関東大会が開催されました。本校からは男子団体と、女子個人で総1の4内田史美さん(佐野城東中)が出場しました。

関東地区の体操競技は全国的にもレベルが高く、大観衆の中、選手たちは平常心で日頃の練習成果を発揮しようと演技しました。中には、緊張感からか思うような演技ができず、悔しい思いをした選手もいました。

今回の出場選手は1、2年生が中心でした。今大会での経験を来年に生かせるように新しい難度構成に挑戦していくなど、目標をさらに高く持って精進していこうと思います。

【男子団体出場メンバー】

総2の5 富山 琉生さん(富田中)

進2の4 松本 遼央さん(邑桑中)

特1の1 丸山 駆さん(生品中)



関東大会に出場した体操部



ボクシング 伊藤 瑠那さんがアジアU17第3位

柔道 池内 雷基さんがオーストラリアジュニア国際大会第7位

ボクシング 小林 栄紇さんがインターハイ ライトフライ級で優勝

陸上競技 石原 南菜さんがインターハイ 100mハードルで大会&高校新記録で優勝

ボクシング部

☆堂々のアジアU17第3位！

4月19〜30日、アジアU17選手権がヨルダンで開催され、本校からは女子52キロ級で総1の1伊藤瑠那さん（会津若松四中）が日本代表として出場しました。

結果は、初出場の国際大会で第3位入賞を果たし、伊藤さんは「初めて国際大会に出場し、良い経験になった」と喜びを語りました。



アジアU17第3位の伊藤さん

初戦はインド代表の選手と対戦し、長いリーチを生かしてストリートでポイントを重ねて判定勝ちを収めました。準決勝はウクライナ代表の選手と戦い、相手の強打に押されてしまい判定負けとなりましたが、自分の持ち味を出せた大会となり、自信に繋がりました。日本から遠くヨルダンでの大会だったこともあり、多国籍の中で異文化に触れることができ世

界観も広がったと思います。また、対戦相手ともコミュニケーションを取り、人間的にも成長ができました。

今後日本代表として国際大会に出場できるように頑張りますので応援よろしくお願いします。

柔道部

☆池内さんが、オーストラリアジュニア国際柔道大会で第7位

日本時間5月31日に行われたオーストラリアジュニア国際柔道大会に総3の2池内雷基さん（田島

全国大会

〜開け未来の扉 中国総体2025〜

柔道部

☆池内さんが第5位、4名の選手がベスト16

柔道部は、8月13〜15日に岡山県のジップアリーナで行われた全国総合体育大会に出場しました。

初日の団体戦は、2回戦で昨年のこの大会で敗れた崇徳（広島）との対戦でした。雪辱に燃える本校柔道部でしたが、先鋒で取られた1点を大将まで取り返すことができず、0-1で敗戦しました。

2日目の個人戦には2名が出場し、66kg級総3の2國分光太郎さん（足利一中）がベスト16。3月の高校選手権で優勝し、春夏二冠

中）が出場しました。1回戦をイタリア代表選手に、2回戦ではハンガリー代表選手に、3回戦ではポーランド代表選手に勝利しましたが、4回戦でフランス代表選手に有効で敗れました。

敗者復活戦では、1回戦でイタリア代表選手に勝利しましたが、2回戦でジョージア代表選手に技ありを奪われ、敗退しました。6試合を戦い、最終結果は第7位でした。

3月の全国高校選手権で優勝し、初めての国際大会を経験した池内

を狙う60kg級総3の2池内雷基さん（田島中）は、惜しくも第5位という結果でした。

最終日には4名の選手が出場し、100kg超級文3の3木口豪人さん（喜連川中）が1回戦敗退。100kg級総3の5水野雅南人さん（足利一中）、90kg級文3の2波多野優平さん（根城中）、81kg級総3の4平野涼輝さん（八街中央



第5位入賞の池内さん

さんは「まだまだ実力が足りなかった。もっと稽古してまた国際大会に選んでもらえるようにします」と語り、この敗戦を糧にさらなる稽古を積むことを決意しました。

8月13日からはインターハイがあります。まずは、春・夏の個人二冠王者を目指して選手スタッフ一同精進してまいります。応援ありがとうございます。

中）の3人は、健闘の末ベスト16という結果でした。

全員で日本一を目指して大会に臨みましたが、目指す目標の高さを改めて実感する結果となりました。応援ありがとうございました。

出場メンバー

団体戦

総3の5 水野 雅南人さん（足利一中）
文3の3 木口 豪人さん（喜連川中）
総3の4 藤田 隼之助さん（田島中）
文3の2 波多野 優平さん（根城中）
進2の1 藤崎 快晴さん（足利一中）
進2の2 青木 崇之介さん（八戸三中）

個人戦

60kg級 総3の5 池内 雷基さん（田島中）
66kg級 総3の2 國分 光太郎さん（足利一中）
81kg級 総3の4 平野 涼輝さん（八街中央）
90kg級 文3の2 波多野 優平さん（根城中）
100kg級 総3の5 水野 雅南人さん（足利一中）
100kg超級 文3の3 木口 豪人さん（喜連川中）

女子ソフトテニス部 団体戦と個人戦で出場

7月28～31日、山口県宇部市中央公園テニスコートでインターハイが行われました。

個人戦では、螺良さん・西牧さんペアが2日目に勝ち残りでしたが、ベスト16をかけた試合で敗れ、入賞はなりませんでした。

団体戦は1回戦で県立岐阜商業高校（岐阜）と対戦し、2―1で勝利しました。2回戦は第2シ―



インターハイに出場した女子ソフトテニス部

ドの広島翔洋高校（広島）と対戦しました。1―1で迎えた3番勝負でG2―2まで粘るも5ゲーム目を落とし、そのままG2―4で敗れました。

応援ありがとうございました。

【団体戦・個人戦出場選手】

総2の3 螺良 寧々さん（芳賀中）
総3の5 西牧 結愛さん（杉戸広島中）
総2の4 生井 結愛さん（黒磯中）
総2の6 阿久津美優さん（芳賀中）
総1の2 戸田 葵唯さん（河内中）
総1の6 三浦 夕依さん（錦ヶ丘中）

【団体戦出場選手】

総2の4 渡邊 佳穂さん（今市中）
総3の1 渡邊 咲喜さん（国本中）

【個人戦出場選手】

総3の5 大島 愛さん（杉戸広島中）
文3の2 樺澤 凜さん（赤堀中）
総3の1 一ツ木彩衣さん（古河一中）
総2の6 福地奈津美さん（宮郷中）

ハイスクールジャパンカップ

☆螺良さんと西牧さんが出場

6月19～22日、北海道札幌市円山庭球場において、ハイスクールジャパンカップが開催され、栃木県代表として本校から総2の3螺良寧々さん（芳賀中）と総3の5西牧結愛さん（杉戸広島中）が出場しました。

シングルスに出場した螺良さんは、3回戦で石川県の選手に惜しくもファイナルゲームで敗れ、ベスト16でした。

ダブルスに出場した螺良さん・西牧さんペアは、予選リーグを4―0、4―1でそれぞれ勝利しましたが、決勝トーナメント1回戦



西牧さん(左)と螺良さん

で三重県の選手に負けてしまいました。

応援ありがとうございました。

軟式野球部

☆全国高校軟式選手権70回記念 春の交流戦 in 甲子園

5月5日、全国高校軟式交流戦が阪神甲子園球場において開催されました。全国都道府県を東日本・西日本の2ブロックに分けて加盟校の部員から選手を選考し、ピックアップチームが編成され、本校から進3の5藤村厚志さん（足利一中）が選出されました。藤村さんは4番サードとしてスタ



打席に立つ藤村さん

ーティングメンバーで活躍し、一安打という結果を残しました。試合は西日本に3―0で敗れましたが、高いレベルで試合ができたことは貴重な経験となりました。

また、宿舎や練習会では、練習

第49回全国高等学校総合文化祭

バントトワリング部

かがわ総文祭2025に会場

第49回全国高等学校総合文化祭（かがわ総文祭2025）にバントトワリング部4名が出場しました。パレード部門では、高松市水城通りをバトンとボンポンの演技をしながら歩きました。猛暑の中、沿道の多くの人たちが笑顔で拍手を送ってくださり、とても嬉しかったです。バントトワリング部門は、昨年完成したばかりのあなぶきアリーナ香川で開催されました。

今年の演技タイトルは【Someone To You】誰かを大切に思う

気持ちを力の源として、観てくださる方々にその想いを伝えられるよう心を込めて演技しました。県



かがわ総文祭 バントトワリング部

【出場メンバー】

総3の2 西村 妃利さん（尾島中）
総3の3 松本 小羽さん（毛野中）
進2の3 本間 美咲さん（毛野中）
進2の4 根岸 美羽さん（邑楽中）

▼鶴貝さんの作品「私のアルバム」



品を含む全国231校309点の作品が展示されました。

初日は開会式・講演会・交流会、2日目はコースごとに分かれた撮影会が行われました。最終日には30点の作品が表彰され、大会は幕を閉じました。

今回の総文祭を通して、全国のレベルの高さを学ぶことができました。

写真部

かがわ総文祭2025に出品

方法や戦術などの情報交換をして交流を深められたことも大きな財産となりました。

兵庫県明石市で開催される夏の全国大会での再会を誓い、交流戦は幕を閉じました。

7月27～31日、第49回全国高等学校総合文化祭（かがわ総文祭2025）写真部門が、香川県立ミュージアムにて開催され、総3の5鶴貝葉那さん（佐野西中）の作

白鷗祭 2025

”今”しかないこの瞬間を ”一生”の宝物に!

テーマ 特2の3 吉田 稜彩さん(太田城東中)

8月29・30日、本校舎と新校舎を会場に白鷗祭が開催されました。

校舎内では、各クラスが趣向を凝らした催し物を準備し、文化部は日頃の活動成果を発表しました。体育館では多彩なパフォーマンスや制服ファッションショーが披露されました。ボクシング部は、体験企画と公開スパリングを実施。新校舎グラウンドでは男子サッカー部による公開試合が行われました。

総3の5兵藤愛華さん(大間々東中)は「どの企画も心に響き、白鷗祭の思い出が新たな宝物になりました」と語ってくれました。今回初めて両校舎で同時開催された白鷗祭。生徒たちは仲間と協力し、充実した2日間を創り上げました。



オープニングセレモニー



ホスター
特2の1 片岡 郁乃さん(大泉南中)



Welcome to HAKUOH fes.



多彩なパフォーマンス・展示作品



白鷗トピックス



新入生歓迎球技大会

5月21日、本校舎と新校舎合同で新入生歓迎球技大会が開催されました。今年は、校庭でソフト



ソフトバレーボールの様子

ドッジボール、新体育館でバドミントン、シーガル体育館・マルベリー体育館の2会場でソフトバレーボール、柔道場でモルックを行いました。各クラスで競技を選択し、男女別チーム・男女混合チームを組み、戦略を立てて試合に臨みました。どの競技も、決勝トーナメントまで手に汗を握る大激戦となりました。

探究講座発表会

5月28日、シーガル体育館において、本校舎3年生による探究講座発表会が行われました。昨年度、総合的な探究の時間で学習したテーマ「沖縄とSDGsについて」の発表をしました。

クラス、班ごとにテーマに沿った内容を調べ、実際に沖縄修学旅行でその様子を見たり、現地の人に話を聞いたりして学んだことをまとめました。

各クラスの代表が発表を行い、自由な発想とそれぞれの視点から、興味深い発表を行うことができました。この発表で、沖縄の抱えて

令和7年度球技大会結果

◆ソフトドッジボール(男子)

優勝 総合進学コース 2年1組
2位 総合進学コース 3年4組
3位 総合進学コース 2年2組
3位 特別進学コース 2年1組

◆ソフトドッジボール(女子)

優勝 進学コース 2年4組
2位 文理進学コース 3年2組
3位 総合進学コース 2年4組
3位 総合進学コース 1年6組

◆ソフトバレーボール

優勝 総合進学コース 3年3組
2位 進学コース 2年4組
3位 特別進学コース 3年1組
3位 総合進学コース 2年4組

◆バドミントン

優勝 総合進学コース 3年5組
2位 進学コース 3年5組
2位 進学コース 3年4組
3位 総合進学コース 3年2組

◆モルック

優勝 総合進学コース 2年3組
2位 文理進学コース 3年1組
3位 総合進学コース 3年2組
3位 文理進学コース 3年2組

校行事となり、球技大会を通してクラスの仲が深まったのではないかと思います。今回の行事が生徒たちの良き思い出になってくれれば幸いです。



バドミントンの様子

進路ガイダンス

7月14日、総合進学コースの2、3年生が、進路学習の一環として宇都宮市のマロニエプラザで開催された「マイナビ進学ライブ」に参加しました。大学や専門学校の



探究発表会の様子

いる問題や、沖縄の歴史、文化などを改めて考えることができました。

情報モラル講演会

7月17日、株式会社スキットの小針氏を講師に迎え、情報モラル講演会を実施しました。2月に続く2回目の開催で、夏休みを前に改めてモラル意識を高めることを目的としました。



情報モラル講演会の様子

担当者から、学びの特色や入試に向けた心構えについて直接説明を受け、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。

講演では「闇バイト」などの犯罪被害や、スマホ・ゲーム依存のリスクについて、具体的な事例を交えてわかりやすくお話しいただきました。

生徒たちは身近な問題として真剣に耳を傾け、生活を見直すきっかけとなりました。

その他各種講演会

夏休みを前に、さまざまな講演会・講習会が実施されました。

○性教育講演会(1年生対象)

足利市内の浅岡産婦人科医院院長、浅岡健太郎先生をお迎えして子宮頸がんワクチンの必要性、中絶や性感染症などの高校生の性行動の危険性について、お話を伺いました。

○応急処置講演会(2年生対象)

足利市消防署から、浅田純臣氏を講師にお迎えして応急処置講演会を実施しました。部活動や体育の授業で熱中症の症状が出た場合の処置の仕方や、AEDの利用方法について学ぶことができました。

○交通講話(全校生徒対象)

足利警察署交通総務課より戸塚涉警部補をお迎えして、夏休み中の交通事故防止と、来年4月から導入される自転車の「青切符」による取り締まりについてお話を伺いました。交通安全について改めて考える良い機会となりました。

白鷗大学だより

PLUS ULTRA — さらに向こうへ

経営学部の下村ゼミが足利の魅力を発信

6月20日、経営学部の下村健一教授が指導する地域メディア実践ゼミが足利市役所を訪問し、約4年間にわたり取材・編集を続けてきたコラム「足利100年カルタ」総集編の冊子300冊を寄贈しました。

贈呈式では、ゼミ長の経営学部4年實川尚真さん、室井遙花さんが早川尚秀市長に目録を手渡し、早川市長からは、足利市から大学への感謝状をいただきました。

このコラムは、足利市が市制100周年を迎えた2021年の5月にスタートし、月1回のペースで市の歴史や施設、人物などを紹介。4年間で計44回連載したものです。初回の「あ」では、現白鷗大学足利高等学校の前身「足利裁縫女学校」を取り上げました。発祥の地が特定できずコラム内で読者に情報提供を呼びかけたところ、



早川市長(右から3人目)と感謝状を手笑顔のゼミ生ら

市民から連絡が入り、市役所や市立図書館の協力も得て「足利裁縫女学校」と記された古地図を発見することができたエピソードは、メディアの持つ力を実感させるものとなりました。

最終回の「わ」では「渡良瀬橋」の歌手・森高千里さんを取材し、連載は完結を迎えました。

實川さんは「多くの人の声を、客観的に伝えようと工夫した」と振り返り、室井さんは「先輩たちの代から作ってきたものが完成し、達成感を感じる」と語りました。

日本文化を学ぶ9日間 ハワイ留学生が本学で研修

白鷗大学が交流協定を結ぶ海外協定校の一つであるハワイ州立ハワイコミュニティカレッジから、日本文化を体験する「日本研修」に参加する目的で6名の留学生が来日しました。本研修は6月2日から9日間の日程で実施され、滞在初日に開かれた本学生との交流会では、よさこい部(新芸組 遊駆人)によるパフォーマンス披露や、茶道部による茶道体験イベントが行われました。

開学時から国際交流に力を入れている本学には経営学部独自の海外留学プログラムがあり、アメリカ

カのタコマコミュニティカレッジやカナダのヴィクトリア大学に約3か月間、語学留学することができま。今夏、このプログラムへの参加を予定している経営学部の



茶道体験で作法を教わる留学生たち

学生たちが、来日した留学生と交流する機会も設けられ、本学生にとっても実際の海外留学を意識した実践的で有意義な時間となりました。

また、大学での日程を終えた留学生一行は、栃木県庁や日光、東京へのフィールドトリップを通じて、日本の歴史や生活にも触れました。週末には半日ホームステイ体験ができるホームビジットも実施され、家庭での書道体験などを通じて、日本の暮らしを楽しみました。

就職率 全学部合計99・4%
公務員138人
公立学校教員257人 合格

2024年度卒業生の就職率は99・4%と、引き続き高水準を維持。キャリアサポートセンターに

よる継続的な支援のもと、多くの学生が希望する企業への就職を実現しています。

毎月開催されるキャリア支援行事の参加学生の中にはリーダーも多く、学生同士が励まし合いながら就職活動に取り組む姿も見られます。本キャンパスで開催された「就職活動報告・相談会」では内定を獲得した4年生が、自身の就職活動の進め方や試験内容、対策方法などを紹介。就職活動を控える学生が参加し、延べ参加者数は200人に達しました。企業就職を目指す学生にとっては、実践に基づくアドバイスを直接聞ける貴重な機会となりました。

一方、公務員や教員を志望する学生も多く、2024年度の公務

■公務員採用試験現役合格者の推移

年度	2022年度	2023年度	2024年度
行政職	11人	5人	2人
国家公務員	11人	14人	21人
県庁職員	57人	67人	58人
市町村職員	7人	4人	7人
自衛官	35人	24人	36人
警察官	10人	6人	6人
消防官	7人	1人	8人
公務員(県含む)	138人	121人	138人
合計			

■公立小中高特支教員採用試験合格者の推移

年度	2022年度	2023年度	2024年度
新卒/既卒	新	既	新
小学校	117人	63人	128人
中学校	16人	15人	15人
高等学校	1人	0人	1人
特別支援学校	1人	6人	1人
小計	135人	84人	145人
合計	219人	222人	257人

員試験では現役合格者が138人に上りました。さらに、公立学校教員採用試験では、4年次卒業160人、既卒97人の合計257人が合格。4年次合格者数および合格者総数ともに過去最多を更新しました。

PTAだより

保護者の輪も大事に

PTA会長 金井 洋一



平素は本校PTA活動にご協力
とご理解を賜り誠にありがとうございます。

この度開催されましたPTA総
会にてご承認をいただき、令和7
年度PTA会長を務めることにな
りました金井洋一と申します。歴
史と伝統ある白鷗大学足利高校PT
A会長に就任することは大変な
重責でございます。

前会長の石井様を中心とした旧

一日体験学習

8月3・4日の2日間にわたり



模擬授業の様子

役員の皆様の功績に感謝すると
もに、昨年同様の活動がでます
ように皆様のお力添えをいただき
ながら務めてまいりますので、よ
ろしくお願い申し上げます。

保護者の方々は栃木県内だけ
なく栃木県外様々な地域からこ
白鷗大学足利高校にお集まりいた
だいております。顔見知りが一
人いない状況の方もたくさんい
らっしゃると思います。お子様の
様子をうかがい知ることほもちろ
ん、様々な行事を通して保護者同
士の輪も広がっていただければ嬉し
く存じます。

至らぬ点も多々あるかと思いま
キャンパスが一体化して2回目の
一日体験学習が開催されました。
本校舎には1186名、新校舎に
は769名の中学生と保護者が来
校しました。

令和6年4月に新校舎が完成し、
キャンパスの一体化に伴い、コー
スが再編され、普通科の4コース
から進路希望に合わせて学べる3
コース+Sクラスになりました。
令和8年度から制服も両校舎で
統一され新しくなります。

本校舎では、進学コースと総合

すが、引き続きのご支援とご協力
をお願いいたしまして、会長就任
の挨拶いたします。

設置 よろず相談室 一人でも悩まないで

本年度より、沖久幸先生をお迎
えして、よろず相談室を開設しま
した。カウンセラーの先生と共に、
生徒の皆さんの生活をサポートし
てくれます。

沖先生からのメッセージを紹介
します。

▼よろず相談室は、みなさんの気
持を丁寧に関わり取りサポートす
る場所です。学校生活の中での困
りごと（学習面、生活面、その他
諸々）や、ちよつと疲れたとき、
心がモヤモヤしているとき、友人
関係に悩んだとき……どんな理由
でも大丈夫です。よろず相談室で



模擬授業の様子

進学コースの受験を希望する中学
3年生を対象に募集をしました。
新校舎では、特別進学コースの
受験を希望する中学3年生を対象

話すことで、気持ちが楽になつた
り、新しい視点が見つかったりす
るかもしれません。話したいこと
があれば、いつでも気軽に立ち
寄ってください。



生徒の相談に応じる沖先生

【利用の仕方】

・利用可能日…月・水・金
・場所…新校舎1階高校保健室の
隣です。

に募集をしました。

校長挨拶、学校説明、入試説明
の後、本校舎では11の模擬授業が
開講され、新校舎では7の模擬授
業が開講されました。開講され
た授業の内容も、それぞれのコース
に対応した内容となりました。参
加した中学生は、それぞれの校舎
で熱心に講座を受けていました。

来校された中学生や保護者から
は、高校生活や本校に対する期待
が感じられ、先生方も気の引き締
まる思いでした。

・時間が空いたときにふらっと来
てもOKです。
・事前に予約することもできます。
・話した内容は、しっかりと守ら
れます（プライバシーは大切に
します）。

一人で悩まないでください。

編集後記

今年度、本校から2名の生徒が
国際大会に挑戦し、さらにイン
ターハイでは、2名の全国優勝者
が誕生しました。彼らの活躍は、
私たちに大きな誇りと感動を与
てくれました。しかし、輝かしい
成果の裏には、数えきれないほど
の失敗や悔しさ、迷いがあつたは
ずです。人は成功した瞬間だけを
見がちですが、その陰には地道な
努力と諦めない心があります。輝
いて見える人ほど、実は多くの壁
にぶつかり、それでも前を向いて
きたのです。

結果だけでなく、そこに至るま
での過程にこそ価値がある。挑戦
すること、続けることの尊さを彼
らは私たちに教えてくれました。
この経験が、次の世代の背中を押
す力になることを願っています。

※ お忙しい中、原稿・写真等の
協力ありがとうございました。

編集 集・校報委員会
発行 白鷗大学足利高等学校
足利市伊勢南町3の2

0284-410890

発行日：令和7年9月30日